

ありがとう



～感謝の気持ちを伝えよう～ 6月号

令和 6 (2024) 年

5月28日発行

中間テストの振り返りをしよう

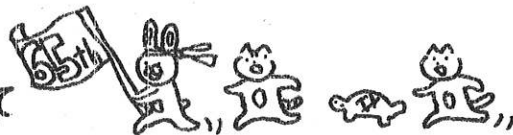


大活躍のチャンス!

2年生の中間テストが終わり、各教科から返却がありました。点数に一喜一憂するだけではなく、何が理解できていないのか、どこをやり直すべきかをしっかりと分析しましょう。

積み重ねの教科においては、「今」点数がよくないから「今の内容」をやり直しても効果は薄いです。どちらかといえば、中学一年生、小学六年生、とさかのぼって、どこでつまづいてしまったのかしっかりと確認するほうが、遠回りに見えて効果的です。あきらめず前向きに、希望の進路獲得に向けてがんばっていきましょう。

体育大会に向けて



午後からの時間を使って、体育大会の全体練習が行われています。学級で取り組む初めての行事。わくわくしながら、練習に取り組んでいるのではないのでしょうか。

運動が苦手な生徒も得意な生徒も、団結して競技に取り組みましょう。さて、「団結」や「協力」とは、学校行事でよく耳にする言葉ですが、具体的にはどのような行動や心構えをすべきか、考えたことはありますか。ともすれば理想論のみで使われがちなこの言葉。一度、自分なりの「団結」「協力」について考えてみましょう。

例えば運動が得意でやる気に満ち溢れているあなた。苦手な子が、その日一日をどのような心持ちで過ごすか想像してみましょう。「失敗して迷惑かけたらいやだな」「できれば出たくないな」という思いの子も、中にはいるかもしれませんね。そういう子が、100パーセントののんびりを見せたとき、どういう声掛けをしますか？もしくは、自分以外の誰かが失敗してしまったとき、どのようにフォローできるでしょうか。

自分だけがよければいい、とか、楽しくやれたら結果はどうでもいい、という利己的な考えを捨てて、チームとして、クラスとして、学年としてどのように体育大会に取り組むべきか、ぜひ考えてみてください。楽しいだけのイベントは、大人になってからもたくさんありますよ。厳しさや助け合いや努力の向こうにあるものを、みんなで見つけてください。

リーダーにならずとも



よく、「彼はリーダーシップがあって素晴らしい」なんていう言葉を聞きます。確かに、リーダーシップは一朝一夕で身につくものでなく、立派に違いない。でも、どれだけいいリーダーがいても、そこについていく大勢が、よい「フォロワー」でなければ、そのリーダーシップは半分も発揮されません。

学校では、ほとんどの皆さんがフォロワーです。よきフォロワーになることも、よい学校や学年づくりには欠かせません。委員長や班長、前で指示を出す相手が全力でできるよう、フォロワーシップを磨いていきましょう。